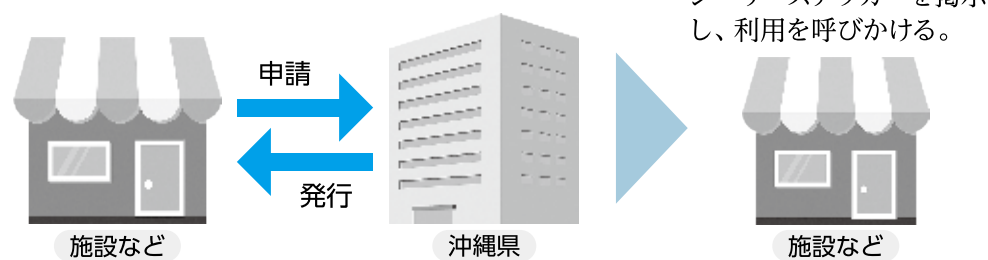


RICCA 利用方法

施設の場合



QRコードの掲示

発行されたQRコード付きシールステッカーを掲示し、利用を呼びかける。

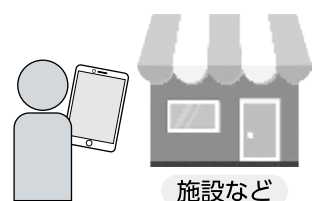


RICCA 利用方法

施設利用者の場合

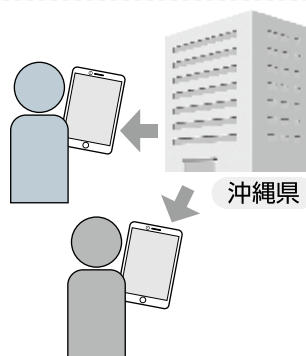
ステッカーに掲載されているQRコードを読み取ることでその施設を利用したことが登録されます。
※情報は沖縄県管理

訪れた施設のシールステッカーに掲載されているQRコードを読み取り



沖縄県からのお知らせ

同じ施設の利用者に新型コロナの感染が確認され、県が不特定多数の人へ感染の恐れが高いと判断した場合に、対象者へLINEメッセージでお知らせ。



3 RICCA などの登録および新型コロナ関連情報を収集しましょう。

新型コロナウイルス感染対策に関する情報は、日々更新されており、市民の皆さまに必要で、正しい情報をタイムリーに届けるため、市のホームページでも関連情報を更新しています。この機会に、市の情報やRICCAなどの登録よろしくお願いします。

手順 ①QRコード読み取りアプリなどを起動
②必要な情報のQRコードに向けてスマートフォンをかざす。③接続するためのアナウンスが表示されるので、当該アナウンスにタップする。

糸満市のホームページ



感染防止対策などに関する情報



新規感染者発生状況

RICCAの友達登録



COCOAインストール



App Store用



Google Play用

集団健診日付

2月27日(土)
場所 農村環境改善センター※要予約
内容 沖縄県は働き盛りの死亡率が全国ワースト1位です。自分の健康を守るため個別・集団健診を受診をしましょう。

今年度最後の集団健診

内容は小学校に入学する前に受けましょう。はしか・風しんの予防接種(MR2期)や虫歯の治療は小学校に入学する前に受けましょう。

小学校入学前に

内容 無料で受けられる、はしか・風しんの予防接種(MR2期)や虫歯の治療は小学校に入学する前に受けましょう。

注意 市役所で申請を行った後に、指定の口座へ助成金を振り込みます。

所窓口で申請を行ってください。

内容 市内の中学生までの子どもと妊婦に対してインフルエンザ予防接種費用の助成を行っているところですが、現在、沖縄県全域においてインフルエンザワクチンの不足が続いています。指定医療機関においてワクチン確保が難しい状況を受け、指定医療機関以外で予防接種をした場合でも接種費用の助成を行うことになりました。指定医療機関以外で接種する場合は、領収書および予診票のコピーを受け取り、市役

所窓口で申請を行ってください。

内容 市内の中学生までの子どもと妊婦に対してインフルエンザ予防接種費用の助成を行っているところですが、現在、沖縄県全域においてインフルエンザワクチンの不足が続いています。指定医療機関においてワクチン確保が難しい状況を受け、指定医療機関以外で予防接種をした場合でも接種費用の助成を行うことになりました。指定医療機関以外で接種する場合は、領収書および予診票のコピーを受け取り、市役

所窓口で申請を行ってください。

内容 市内の中学生までの子どもと妊婦に対してインフルエンザ予防接種費用の助成を行っているところですが、現在、沖縄県全域においてインフルエンザワクチンの不足が続いています。指定医療機関においてワクチン確保が難しい状況を受け、指定医療機関以外で予防接種をした場合でも接種費用の助成を行うことになりました。指定医療機関以外で接種する場合は、領収書および予診票のコピーを受け取り、市役

所窓口で申請を行ってください。

内容 市内の中学生までの子どもと妊婦に対してインフルエンザ予防接種費用の助成を行っているところですが、現在、沖縄県全域においてインフルエンザワクチンの不足が続いています。指定医療機関においてワクチン確保が難しい状況を受け、指定医療機関以外で予防接種をした場合でも接種費用の助成を行うことになりました。指定医療機関以外で接種する場合は、領収書および予診票のコピーを受け取り、市役

所窓口で申請を行ってください。

内容 市内の中学生までの子どもと妊婦に対してインフルエンザ予防接種費用の助成を行っているところですが、現在、沖縄県全域においてインフルエンザワクチンの不足が続いています。指定医療機関においてワクチン確保が難しい状況を受け、指定医療機関以外で予防接種をした場合でも接種費用の助成を行うことになりました。指定医療機関以外で接種する場合は、領収書および予診票のコピーを受け取り、市役

所窓口で申請を行ってください。

内容 市内の中学生までの子どもと妊婦に対してインフルエンザ予防接種費用の助成を行っているところですが、現在、沖縄県全域においてインフルエンザワクチンの不足が続いています。指定医療機関においてワクチン確保が難しい状況を受け、指定医療機関以外で予防接種をした場合でも接種費用の助成を行うことになりました。指定医療機関以外で接種する場合は、領収書および予診票のコピーを受け取り、市役

所窓口で申請を行ってください。

内容 市内の中学生までの子どもと妊婦に対してインフルエンザ予防接種費用の助成を行っているところですが、現在、沖縄県全域においてインフルエンザワクチンの不足が続いています。指定医療機関においてワクチン確保が難しい状況を受け、指定医療機関以外で予防接種をした場合でも接種費用の助成を行うことになりました。指定医療機関以外で接種する場合は、領収書および予診票のコピーを受け取り、市役

所窓口で申請を行ってください。

健康推進課から
その他のお知らせ

新型コロナウイルス感染症は、主に飛沫感染や接触感染によって感染するため、3密(密閉・密集・密接)の環境で感染リスクが高まることが確認されています。

また、政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会から、感染リスクが高まる「5つの場面」に関する提言がありました。

冬の季節は、風邪をひきやすく、またインフルエンザなどの感染症の流行も懸念されるため、5つの場面を確認して、一人ひとりが感染防止対策に努めていただきますようお願いします。

1 感染リスクが高まる5つの場面を知りましょう。

場面1 飲食を伴う懇親会等

- ・飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きい声になりやすい。
- ・敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると感染リスクが高まる。
- ・回し飲みや、箸などの共有が感染リスクを高める。



場面2 大人数や長時間に及ぶ飲食

- ・長時間に及ぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて感染リスクが高まる。
- ・大人数(例えば5人以上)の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面3 マスクなしでの会話

- ・マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- ・マスクなしでの感染例として、屋カラオケなどで事例が確認されている。車やバスで移動する際の車中でも注意が必要



場面4 狭い空間での共同生活

- ・狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。



場面5 居場所の切り替わり

- ・仕事で休憩時間になった際に、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化で感染リスクが高まることもある。
- ・休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



2 LINE 公式アカウント RICCA を活用しよう!

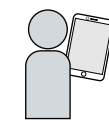
内容 沖縄県では、感染拡大防止と社会経済活動の両立をサポートするため、LINE公式アカウント「沖縄県-新型コロナ対策パーソナルサポート」の新たな機能である「RICCA」の運用を令和2年10月から開始しています。

この機能は、連日の感染者数などの様々な新型コロナ関連情報を受け取ることができるため、市民、事業者の皆さまの積極的な登録をお願いします。

RICCA を利用すると…

市民の場合

- ・沖縄県内の日々の感染者数など、さまざまな新型コロナ関係情報をお届けします。また、体調不良時の相談先の案内もできます。
- ・QRコードを読み取った施設などで、集団感染などがあった場合、LINEのメッセージでお知らせが届くので健康管理に役立てることができます。
- ・感染防止対策を徹底した飲食店や施設のクーポンなどのお得な情報を得ることができます。



RICCA を利用すると…

施設、飲食店などの場合

- ・RICCAに事業者登録すると、RICCAでクーポン登録が可能となり、利用者がクーポンを検索することで、店舗や施設の紹介につなげることが可能になります。
- ・イベント会場などの入口にシールステッカーを掲示し、来場者に読み取ってもらうことで、氏名などの連絡先記入の手間をなくすることができます。

